

2025 年を迎えるにあたって
一番大切なこと

関係者の安否確認が直ぐに出来るか

2025 年 1 月 1 日
食品安全教育研究所
代表 河岸宏和

<http://ja8mrx.o.oo7.jp/koujyou1.htm>



一番大切なこと

●「他山の石」から学ぶ事

2024 年は、元日から大きな地震があり、2 日には、羽田で飛行機事故、年末には、韓国で大きな航空機事故がありました。

地震等の天災があったときに、工場内にいる従業員の安否確認が直ぐに出来る体制が出来ている事は、安全管理の土台になることです。

更に、能登地震などの大きな天災、海外での事故などが、有ったときには、従業員の安否確認だけでなく、従業員の家族の安否確認が直ぐに取る必要があります。

安否確認を行った結果、全員の家族を含めての安否がとれた事を、関係者全員に連絡することも大切です。

ここで、確認すべき事は、単に連絡を取るだけでなく、連絡が直ぐに取れなかった場合、どうすべきかまで、訓練し、確認する事が必要です。

一人暮らしで、アパートに住んで居る方から、安否の連絡が無かった場合、どうしたらいいか、訓練していますか。アパートの鍵はどうしたらいいか、長期休暇でどこかに行っているのではないかなど、アパートで本箱の下敷きになっているのか、携帯のつながらない海外にいるのか、実家で、携帯電話の電池が切れているのかなど、緊急時に、連絡が取れないときにどうしたらいいか、日常的に、訓練を積み重ねておく必要があります。

休日に大きな地震があった時に、どう安否確認をするか、工場の設備の確認、地震後の、ブレーカーの切断など誰が行うか、訓練していますか。

今日、1 日に大きな地震が有ったとき、対応ができますか。

関係者の安否確認、直ぐにでも訓練してみませんか。

備えあれば、憂いなしです。

2025年、毎日、みなさんの日常が続くことをお祈りしています。

連絡先

<http://ja8mrx.o.o7.jp/koujyou1.htm>